

旅館ホテル業を営む
皆さまへ

事前の一策は、
事後の百策に勝る

災害・感染症など多様なリスクに備える！ 【宿泊業向け】群馬県版BCP策定フォーマットのご案内

BCP（事業継続計画）は、災害時等の不測事態における「業務の停止・被害」を最小限に抑えるために、
平時に策定しておくべきものであり、「事業継続」に欠かせない計画です。

BCP策定のメリット

1. 経営の安定化が図れます！

近年、地震や風水害、感染症、ブラックアウト等、備えるべき事象が多様化しています。
災害発生等による影響等を事前に想定して、どのように対応するかを決めておくことで、災害等不測事態時の宿泊施設の存続を図り、短期間での営業再開等をスムーズに進められます。

2. 事業の高付加価値化につながります！

災害時には「観光」から「災害復興支援」へと宿泊目的が大きく変化することが予想され、BCPによって宿泊ニーズの変化に対応し、事業の高付加価値化につなげていきます。また、減災対策を講ずることでお客様に安心感を与え、選ばれる旅館ホテルとなり収益の増加につながります。

3. 社会的責任を果たすことができます！

災害に強い建物へと宿泊施設の強靱化を図り、災害対応や復興支援に訪れる顧客の受入れを可能とし、社会的責任を果たすことができます。また、災害等による観光客の減少を緩やかにし、地域の観光産業の復旧に貢献できます。

【宿泊業向け】群馬県版オールハザードBCP策定フォーマット

「群馬県版オールハザードBCP策定フォーマット」は県内主要7業種(※)を用意しています。
(※)7業種は①卸小売業、②製造業、③建設業、④宿泊業、⑤飲食業、⑥運輸業、⑦その他汎用版

群馬県では【宿泊業向け】「群馬県版オールハザードBCP策定フォーマット」を公開し、フォーマットデータの利用申込をいただいた事業所様へ提供します。ぜひ本フォーマットを活用して、自社の事業継続にお役立てください！

●【宿泊業向け】群馬県版オールハザードBCP策定フォーマットの特徴

- 地震、風水害、感染症といったリスク毎ではなく、**事業中断を引き起こすいかなる不測の事態にも対応**
- A3版2枚のコンパクトサイズ**で大きな負担なく作成可能
- 「策定の手引き」付き**で、初めてでも簡単に作成可能

群馬県版オールハザードBCP策定フォーマット (記入シート)のイメージ



「群馬県版オールハザードBCP策定フォーマット～ぐんまの会社のBCP～」は、穴埋め式のエクセルシートで、本フォーマット各項目に記入例を参考に言葉を置いていく感じでBCPを完成できるよう工夫しています。

フォーマット見本（記入例）・策定の手引きは群馬県ホームページに掲載！

URL：<https://www.pref.gunma.jp/page/217120.html>

実際に自社でのBCP策定に本フォーマットの活用を希望される場合は、記入用シート（Excel形式）をご提供しますので、ぐんま電子申請受付システムにより、お申込みください！

URL：https://apply.e-tumo.jp/pref-gunma-u/offer/offerList_detail?tempSeq=14660



問合せ先

群馬県 産業経済部 地域企業支援課 経営・事業承継支援係 TEL:027-226-3339